

長生小学校 2024年度

人権教育通信No.1

あゆみ

「あゆみ」について

人権教育通信「あゆみ」では、子どもたちの学校での様子、保護者の願い、人権教育、子育てなどに関することをお伝えしようと思います。保護者の皆様といろいろなことを共有し合いたいと考えています。いつでも気軽にご意見をいただくとありがたいです。今年度もよろしくお願いいたします。

わくスペⅠ

「わくわくヒューマンズスペシャル」は、保護者の方や地域の皆様と学校が協力して一緒に子どもを育てていこうという土壌づくりの場だと考えています。今年度の「わくわくヒューマンズスペシャルⅠ」は、「手のひらを太陽に」の手話コーラス、色別対抗でのかるた取り大会、好きな人権かるたの発表を行いました。本番までに手話コーラス部員を中心に手話練習を行ったり、各学級で人権かるたをしたりと、忙しいながらも充実した日々を送ってきました。全児童・親子で楽しむ有意義な時間でした。人権教育部員の方々には、準備や進行をお手伝いいただき、ご協力ありがとうございました。



【親子で手話コーラス】



【人権かるた取り大会】



【好きな札の発表】

保護者の皆様の感想

- 子ども達の人権に対する意識が高まってよかったと思います。
- 高学年の子たちが、低学年の子たちに声をかけていて良かったと思います。
- かるた取りは、みんなが楽しんでいる様子がとても良かったです。人権かるたの内容をもっと知ることがあれば、よりよいと思います。子ども達の好きなかるたの発表は、すごくいいと思います。
- 人権を気にかける事のできる良い行事だと思います。かるた取りは、小さな協力でもとても楽しめるし、子ども達のお気に入りのかるたは、あらためて人権について考えさせられる良いコーナーです。今年は、がんばって手話も覚えました。来年も楽しみにしています。

たくさんのご感想をいただきました。今後の参考にさせていただきます。ありがとうございました。

☆人権標語募集について☆

毎年募集している「人権啓発標語」を今年も募集しています。子どもたちは、夏休みの必修課題になっています。保護者の方の応募もお待ちしております。夏休みのひとときを親子で人権について語り合う時間にさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

阿南市人権教育かるた取り大会（Ⅰ区ブロック大会）

7月10日（水）に、吉井小学校の多目的室で、市の人権かるた取り大会が行われました。1区は6校あり、長生・中野島・宝田・横見・大野・吉井小学校の代表者が集まりました。本校は、6年生3名が代表として参加しました。

まず、それぞれの好きなかるたの札と好きな理由を発表しました。自分の生活や札に込められた想いに結びつけて、しっかり理由を言うことができました。次に、5グループに分かれてかるた取りをしました。1時間という短い時間でしたが、交流を深め、人権問題について考えた有意義な会となりました。



いずみクラブの学習・体験活動が始まりました！

今年度のいずみクラブが始まりました。今年はお琴・ネイチャーゲーム・ギター・地球にいいこと・折り紙・フットサルの6コースがあります。異学年で仲良く活動を楽しんでいます。低学年の学習活動では、「男っていいな、女っていいな」という学習をしています。高学年の学習活動では、昨年度に引き続き永田まこさんを講師として招き、「性（生）の多様性」についての講演を聞きました。



【お琴】



【ネイチャーゲーム】



【フットサル】



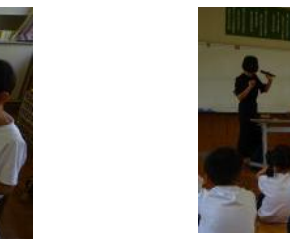
【地球にいいこと】



【ギター】



【折り紙】



【永田まこさんの講演会】

学校人権教育夏季研究大会

7月6日（土）に、阿南市文化会館夢ホールで、学校人権教育夏季研究大会が行われました。徳島県人権教育指導員の徳山富子さんが「人権（同和）教育を通じた出会いをよすがに」という演題で講演会を行いました。中学校で出会った生徒たちから学んだことや部落差別と出会ったときにどう行動できたが等を話されました。「差別や人権侵害がある社会の中で、それに気付いたとき何らかの行動を起こさなければ、事態は変わらない。」という言葉が心に残りました。